

事業報告書

【ワークショップで体験！パートナーとの関係を変える～】

日時	平成 30 年 2 月 10 日（土）10：00～12：00	
目的	コミュニケーションのロールプレイングを体験することにより、相手の思いやりや他者と関わる際の自己の意識に気づき、一緒に生活するパートナーや周囲の人と円滑な人間関係の構築に役立てることを目的とする。	
対象	関心がある方	
講師	浅野恵美子 氏（沖縄キリスト教学院大学 非常勤カウンセラー）	
会場	沖縄県男女共同参画センターにいるる 1 階 ふれあいサロン	
定員	25 名 〔申込者数 12 名 〕	
参加者数	11 名（ 女性 6 名 ・ 男性 5 名 ）	
講演内容 (概要)	<p>● 関係性について</p> <p>夫婦やパートナーは、違う人間同士が結婚などで生活を共にするが、繋がりはとても大切なことである。夫婦の円満関係は延いては世界平和に繋がると話した。「アタッチメント＝愛着」を幼少期の親子関係で、どう形成したかが重要であり、大人になってから「愛着のゆがみ」が男女関係や夫婦関係を崩していくことに繋がる。また、経済状況が悪い時にも「愛着」が崩れる傾向があると話し、愛着の重要性を伝えた。非認知能力が「人間信頼」の一つと挙げた。科学的な事も大切であるが、スピリチュアルな視点（相手を受入れる、祈ることが大切である事）や今の自分で良いと受入れる事も良いとアドバイスした。</p> <p>● ワーク（ロールプレイング）</p> <p>参加者全員でのアイスブレイク後、各ペアで、静止画で夫婦を考える。ペアの相手とお互いが考えている夫婦のカタチを話し合い、実際にポーズをとって、解説を行った。</p> <p>夫婦喧嘩を真剣に演じたり、子どもの教育について（夫・妻・子ども）三者の役になりきり演じた。</p> <p>新しい自分の発見や他者の考えを共有し、夫婦喧嘩の際には、一旦保留すると良いことなどをアドバイスした。</p>	
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・皆が同じロールプレイングを見ても、同じ考えにはならないことが凄く印象的でした。 ・次回もあったらまた参加したいです。ありがとうございました。 ・自分の暮らしぶりというか、“これからの夫婦”のあり方みたいなものを改めて考えることができました。 ・はじめは緊張していたが、次第に和み暖かい雰囲気よかった。 （一部抜粋） 	
写真		
主催等	（公財）おきなわ女性財団	